

こもろファミサポ通信

No.1 令和2年6月

設立記念号

令和2年4月から、小諸市ファミリーサポートセンター事業が新しく産声を上げました。会員みなさま、地域みなさまに支えられ、そして育てていただきたいと思います。これからよろしくお願いします。

ファミサポのしくみ [会員登録後]

① 援助を依頼したい会員は事務局に依頼します。

② センターは依頼会員と提供会員をコーディネートし、

③ 相互に調整し合います。

④ 会員による相互援助活動を行います。

⑤ 依頼会員は提供会員に報酬を支払います。

⑥ 提供会員は活動報告書をセンターに提出します。



こんな時利用できます。

- ・ 保育園・幼稚園・小学校の帰宅後の預り
- ・ 保育園・幼稚園・小学校が休みの時の預り
- ・ 保護者の冠婚葬祭による外出時の預り
- ・ 保護者の急用時の預り
- ・ 保護者の求職活動、短時間・臨時的就労の時の預り
- ・ 下の子どもさんの出産時の預り
- ・ 保育園・幼稚園・小学校の開始前、終了後塾等への送迎
- ・ その他センターで認める範囲内での援助

利用料金

月曜～金曜 7:00～19:00

800円/時間

土曜・日曜・祝日及び平日の
時間外

900円/時間

* 車での送迎を伴う活動には別途ガソリン代がかかります。

* やむを得ず当日キャンセルした場合は、キャンセル料を提供会員にお支払いいただきます。

令和元年度 報告

説明会 令和元年 12月 13日 (金) 40名参加

講習会 令和2年 2月 19日 (水) 15名参加

令和2年 2月 21日 (金) 14名参加



会員数
提供会員：5名
依頼会員：5名
両方会員：1名 計11名



入会説明会・
講習会の様子



こんなサービスがあったらいいな～と子育てをするお母さんやお父さんが願っていたファミリーサポートセンターがスタートしました。働きながら子育てを頑張る「共働き家庭」が増えています。子育てにあたりご苦労することが少なからずあることなのでしょう。その時に「かゆいところに手が届く」ちょっとしたサービスがあれば本当にうれしいものです。そんなサービスを提供するところが「ファミリーサポートセンター」です。また、地域の中で子育てを支援したいと思われている方々や世代をこえた仲間づくりを通して新たな生きがいを作りたいたいと思われている方々もいらっしゃいます。サポートをしてほしい人と、サポートをしたい人が会員となり、お互いがサポートしあう子育て支援事業です。定期的に行なわれる講習会で子育てに関わる多様な情報を吸収し共有することも更に楽しさを増すことなのでしょう。新型コロナウイルス禍でソーシャルディスタンスが呼びかけられています。今は人との距離を保つことが優先します。いずれ収まるその時までには、人との心の距離を今まで以上に密接させるこの活動への賛同者を増やすことと会員の皆様の心のつながりを育む取り組みを継続していく所存です。会員の皆様のお力添えをいただきながら、大きく成長させてまいります。

ファミサポ会員さん お変わりありませんか



アドバイザー 仁科雅子

昨年の講習を受講され、会員になって下さりありがとうございました。

地域の子育てが安心して行えるために、応援して下さる方がいることは、本当に嬉しいことです。

令和2年4月、小諸市ファミリーサポートセンターが立ち上がり、活動開始となりました。「お願いするところまでできてうれしいー!」「いよいよ始まって、私も小諸の子育ての応援ができるぞ!」とそれぞれが思っていたのもつかの間、新型コロナウイルスが、世界の大問題となり、感染予防対策や緊急事態宣言の影響で家庭内での仕事になったり、収入が減ったり、幼稚園、学校は休校となる等状況は大変厳しくなりました。少しずつ解除になりましたが、元の生活に近づけられたら良いですね。

今をどう過ごしていくか、皆で話(電話)をしたり工夫していることを教えあったりして乗り切っていけたらと思います。

会員さんの声

地域での人の輪を広げたい



提供会員 才川理恵

私が提供会員としてファミサポに応募したのは、自分の仕事の内容が変わった事と、安曇野市在住の知り合いからファミサポについて楽しそうな活動内容を聞いていて、地域での人の輪を広げたいと思ったからです。

まさか小諸のファミサポ活動第一号の依頼が来るとは思ってもいなかったのですが、事前の打ち合わせをする中で、久々にお子さんとの関わりにワクワクドキドキでした。

チャイルドシートもお借りして、準備万端でスタンバイしていましたが、前日の夜に、突然の体調不良となり当日の活動をキャンセルさせていただき、皆さんにご迷惑をおかけしてしまいました。(お子さんが急に体調を崩すことはあっても、自分自身がまさか…)

現在新型コロナウイルスが蔓延して先が見えない中で、活動は延期となってしまいましたが、再開することを楽しみにしています。


私はサポートを提供する、提供会員の方に登録しました。子どもは中学生と6年生、もうだいふ手が難れました。上の子が2歳の時に下の子が生まれ、昼間は1人で子育てをする中で数時間だけ子どもを預けたいと思う時がありました。でも当時は小諸市にファミサポのようなものはなく、未満児として園に預けることができるようになるまでは、私の行動は本当に限られていました。夫婦共働きが当たり前のようになっている今、ファミサポのようなサービスは本当に必要だと思います。

何か用事があるから預けるというだけでなく、育児にほとんどの時間を割かれて何もできない、焦りや不安がある時など、お母さんに少しの余裕の時間をもってほしいと思います。良い意味で手を抜いた育児をしてほしいです。

新型コロナウイルスがまだまだ予断を許さない状況でファミリーサポートの仕事はまだできないでいますが、ぜひ子育てで手が足りないというお母さんに知っていただきたいです。

親子で一緒にできる遊びを楽しもう♪

手遊び

♪いっぽんぱーし こーちょこちょ
たーたーいーて つーねって
かいだん のぼって(またおりて
かいだん のぼって)
コチョコチョコチョコチョコ ♪♪ 

これを足裏からでも、うつぶせ寝の背中でやっても喜びます。
一緒にげらげら笑うと、親子でストレス解消！ 欲求不満の解消にもなりますよね。

体を使った遊び

遊び方

- 両手を横(上、斜め)に、片足立ち(左右3回戦？記録もしてみると楽しいよ。
- 両足をそろえ、真っすぐ立って、膝は伸ばしたままつま先に両手を付ける。
- 背中で両手のひら合わせ、合掌する。どこまでできる？



遊び方

- 子どもと向かい合う。
- 子どもの手のひら(左右どちらでもいい)を上に向けて持つ。
- 手のひらに、人差し指で一本線を描く。
- 手のひらを、5本の指でコチョコチョコする。
- “たーたーいーて”で2回手のひらをたたき、親指と人差し指で手のひらをつねる。
- “かいだん”のところは、人差し指と中指で歩いていくように、手のひらから肩に向かって上る。
- 最後に脇の下、お腹周りを両手でコチョコチョコする。

自由に、好きなようにいろんなことをやってみると楽しいです。
大人にとっては美容体操、体ほぐしになり、子どもにとっては挑戦魂に火がつくかもしれません。
無理は禁物、楽しんで笑いあってやってみるのがいいですね。

令和2年度 小諸市ファミリーサポートセンター年間行事予定

| 開催日 | 時間 | 内容 | 場所 | 定員 | 託児 |
|----------------------|---------------------|---|---------------|----|------------|
| 9月28日(月) | 9:00 ～ 12:00 | 講習会 ・子どもの身体発達と病気の時の 対処方法 ・子どもの安全と事故防止 ・子どもの心の発達とその問題 | 小諸社協 2階会議室 | | 事前に 要相談 |
| 12月10日(木) | 13:30 ～ 15:30 | ファミサポ説明会 第1回交流会(提供会員14:40～) | 同上 | | 同上 |
| 2月18日(木) 2月19日(金) | 13:30 ～ 16:30 | 講習会 ・事業を円滑に進めるために ・子どもの世話 ・子どもの栄養と食生活 ・子どもの身体の発達と病気 ・子どもの安全と事故防止 ・子どもの遊び *詳細は「広報こもろ」 社協情報「ささえーるこもろ」 | 同上 | | 同上 |

* 新型コロナウイルス感染予防対策のため、5、6月の説明会と講習会は中止としました。代替として9月に講習会を一日入れましたので、前回1日のみの受講の方はぜひ参加して会員となっていきたいと思っております。

新型コロナウイルス感染予防のため行事予定が変更となる場合があります。

* ファミリーサポートセンターの内容については、各園や学校等に出向いて随時説明させていただきますのでよろしくお願いいたします。

子どもってすごーい、おもしろーい!!

ある日の午前中、1歳7か月の男の子が草花のある公園の所で、お母さんとしゃがみ込んでいました。

母「きれいだねー」 子「うん、きれーい、きいろい」

母「これ、何てお花？」 子「たんぽぽだよ」

こんなやりとりでしたが、なんでもない話？当たり前の話？でしょうか。見ていた私は年齢的にもですが”すごーい”と思いました。この子はきっと何かを感じてる、素敵だなと思いました。お母さんと一緒に日頃からこんなやりとりをしているから、この男の子は「きいろ」「きれーい」「たんぽぽ」ということばも気持ちも育まれたのではないかと思います。親子の関りで、子どものおしゃべりも上手になり、「育つ」ということを感じました。



小諸市ファミリーサポートセンター

〒384-0006

長野県小諸市与良町六丁目5番1号(小諸市社会福祉協議会内)

TEL: 0267-31-5093 FAX: 0267-31-5094